

お知らせ

平成31年1月15日

京都市立養正小学校

校長 杉森 徳行

保健室 山口 恭子

厳しい寒さが続き、全国的にインフルエンザが大流行しています。

本校でもインフルエンザや高熱による欠席が増えてきており、本日午後より5年生が18日まで学級閉鎖になります。6年生でも欠席が増えています。

今後、流行の恐れがありますのでおうちでの健康管理、健康観察をよろしくお願いします。

高い熱が出ましたらインフルエンザが疑われますので、検温をして無理に登校せず受診してください。

インフルエンザについて

症状) ウイルスの型によって多少こととなりますが、急激な発熱・頭痛・関節痛・筋肉痛などの全身症状で始まり、やや遅れて鼻水・せきなどの呼吸器症状が出てきます。

発熱は、39～40度のことが多く、3～5日程度持続します。

*インフルエンザの場合、熱を下げようとすぐに解熱剤を飲ませるのは危険です！インフルエンザが疑われるときは、受診してください。

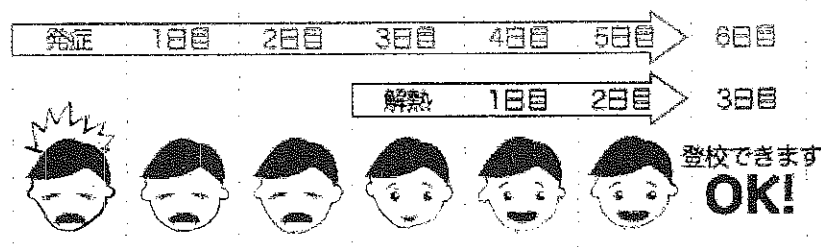
診断) 迅速診断キットですぐに診断が可能です。

しかし発病直後ではウイルス量が少なく感染していても陽性にならないこともあるようです。

治療) 対症療法以外に抗ウイルス剤があります。ウイルスの増殖を抑える薬なので、早く使うほど効果が高く発熱から48時間以内であれば効果が期待できるということです。インフルエンザが疑われるときは、早めの受診をおすすめします。

なお、インフルエンザの診断を受けた場合、出席停止となりお医者さんの許可が出るまで学校は、お休みしてください。熱が下がっても翌日すぐに登校させるのではなく、発症後5日を経過し、かつ解熱後、2日を経過するまでは様子を見て体力が回復してから登校させてください。

発症後5日間の日数の数え方は発熱が始まった日は含まず、翌日からを発症第1日目と考えます



流行を防ぐために)

- ・外出後、食事の前には、石けんによる手洗い、うがいを励行してください。
- ・できるだけ人の集まる場所への外出はさけてください。
- ・登校前の健康観察をしてください。かぜの症状があるときは、無理をさせずに早めに休ませて「安静」と「保温」につとめてください。